



家庭学習のすすめ

～保護者のみなさまへ～

家庭学習に取り組ませ、
自主的に学習する力を身に付けさせましょう。

裏面のような**生活習慣**を整えるのも、
大切なことです。

家庭学習とは…

家庭学習

家庭学習には、宿題と自主学習があります。

宿題

学校から出されたものです。
初めに必ず取り組みます。

自主学習

子どもが自分で課題を見つけて学習をします。

家庭学習への取り組みせ方

① 最初に宿題に取り組ませましょう

まずは宿題に取り組むことが大切です。どんな宿題が出ているのか、取り組んだのか、必ず声をかけることが大切です。

② 学習の計画を確認しましょう

計画的に学習することが大切です。どんな計画を立てているのかをお子さんに確認しましょう。

時間を有効に
使うことが
大切です。

● 予習や復習をする。
(テストの間違いを振り返って学習する)
(ノートをまとめ直す) (問題集に取り組む) (教科書を読む)

いつ

どこで

何を

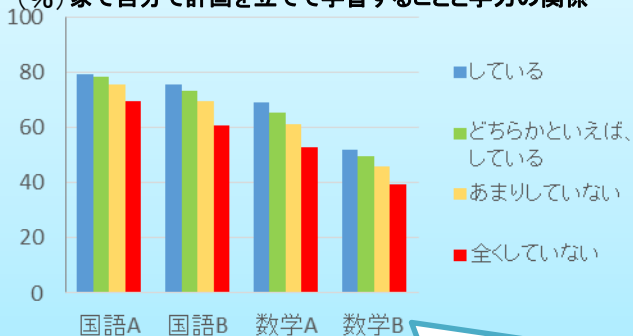
どのくらい

整理整頓されている、テレビが消してある等、集中しやすい場所がよいです。

時間の目安
中学校1・2学年…70～120分程度
中学校3学年…120分以上
※平日・休日の時間の効率的な使い方を意識した計画をたてましょう。

平成29年度全国学力・学習状況調査の横須賀市平均正答率
(実施教科は国語・数学で、Aは基礎的な問題、Bは活用の問題です。)

(%) 家で自分で計画を立てて学習することと学力の関係



計画的に学習を行っている子どもの方が、
正答率が高い傾向にあります。

お子さんの学習の様子を
見守っていきましょう

③ 見守りましょう

子どもの学習の様子を気にかけて、見守り、励まし、がんばりを認めることが大切です。

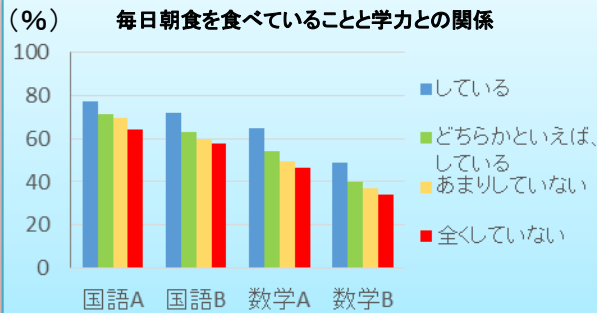


学力・体力を身に付けるには、基本的な生活習慣を身に付けさせることが大切です！

家庭で温かく子どもを見守り、教え、一緒に学び、毎日元気に学校生活を送ることができるようにしましょう。

生活習慣

平成29年度全国学力・学習状況調査の横須賀市平均正答率（実施教科は国語・数学で、Aは基礎的な問題、Bは活用の問題です。）



毎日朝食を食べている子どもの方が、両教科においても正答率が高い傾向にあります。

規則正しい生活リズムを身に付けさせましょう。

早寝・早起き



睡眠時間を十分に確保することが大切です。布団に入っている、ゲームをしたりテレビを見たりしていると、疲れはとれません。

朝ごはん

単に食べればよいのではなく、バランスの良い朝食を摂ることができるよう、心がけましょう。

1日の時間の管理

睡眠時間や家庭学習に取り組む時間、遊ぶ時間、家族の会話の時間など、1日の計画を立てて過ごさせましょう。計画を立てて見通しを持ちながら行動する力が育ちます。

学習環境

学習する雰囲気を作りましょう。

整理整頓

机の上は整えて家庭学習に取り組むようにさせましょう。

テレビは消して

学習時間になったらテレビを消して、机に向かうように声をかけましょう。

声かけ

宿題は出ているのか、自主学習は何に取り組むのか声をかけて確認しましょう。

次の日の支度

翌日の学習の準備をさせましょう。

心と体を鍛えよう

心を育てること、体力をつけることも大切です。

読書



自ら本を読む姿を子どもに見せましょう。また、自分が心に残った本を子どもに進めることも大切です。

体を動かす

積極的に運動を行えるようにしましょう。体力がつくだけでなく、ぐっすり眠ることができます。

体験のチャンス

様々な体験は、心を豊かにし、次への意欲を育てます。

日々を豊かに

社会に目を

新聞記事やニュースなどを話題にして、社会への関心を広げましょう。

手伝い

手伝いは、家族の一員として役割を果たす喜びを感じさせるようにしましょう。

家族と過ごす

家族と一緒に過ごす時間を大切にして、心の居場所を創りましょう。

地域の行事

地域の一員として、地域の行事に進んで参加し、力を発揮させましょう。

あいさつ

日常的な挨拶や感謝の気持ちを表す言葉を進んで交わすようにさせましょう。

耳と心を

子どもの話に耳と心を傾けましょう。